**A Title in English : A subtitle in English**

＊掲載決定後記入First name FAMILY NAME

＊共著の場合改行First name FAMILY NAME

**Abstract**

××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××（150語以内）

Keywords: ◯◯、××、△△、▽▽、□□　　実践・調査報告の場合は、冒頭要旨とキーワード不要

Subheading

××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××

*Subtitle*

×××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××

Table 1

*Title of the Table in Italics*

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| xxxx | xxxxxxxxxx | xxxx |
| xxxx | xxxxxxxxxx | xxxx |
| xxxx | xxxxxxxxxx | xxxx |
| xxxx | xxxxxxxxxx | xxxx |

*Note.* xxxxxxx

　××××××××××××××××××××××××××××××××××××

××××××××××××××××××××××××××××××××××××

××××××××××××××××××××××××××××××××××××

*Note*. 　xxxxxxx

Figure 1

*Title of the Figure in Italics*

　××××××××××××××××××××××××××××××××××××

××××××××××××××××××××××××××××××××××××

××××××××××××××××××××××××××××××××××××

Notes

1. ×××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××
2. ×××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××

References

Appendix

　単著の場合(first/last name, xxx University)

＊共著で所属先が異なる場合

(first/ last name, xxx university; first /last name, yyy university)

＊共著で所属先が同一の場合(first/last name, first/fast name, yyy university)

**日本語　論文名**実践・調査報告の場合はこのページ不要

― 副題 ―　副題がある場合は、ダッシュではさむ

＊掲載決定後記入著者姓　著者名

　＊共著の場合　国際　花子、ジョン・スミス

要旨

××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××（400字以内）

**『ICU日本語教育研究』**

**投稿論文の書式について**

**１．用紙・書式**

＊本文と参考文献ともに以下の通りとする。

用紙　　：A4判横書きワープロ原稿

余白　　：上下35mm左右30mm

字詰め　：37字（字送り9.65pt）×31行（行送り18pt）

**２．論文名、著者名、要旨、キーワード**

* 最初の行に論文名（Times New Roman，11pt、太字、中央寄せ）
* 副題がある場合は改行せず：で続けて記入する。本題副題共に、各単語の頭文字のみ大文字にする。ただしas, with, andのような4文字以下の単語は小文字のみで表記。

例）　Novel-Word Learning, Executive Control and Working Memory:

A Bilingual Advantage

* 見出し語の大文字・小文字使用についてはAPA (The American Psychological Association ) のPublication Manual 第6版に準拠すること。
* 著者名は採用が決まってから記入する。
* 著者名は名・姓の順に並べ、名は頭文字のみ大文字、姓は全て大文字、名と姓の間はコンマなしで半角スペースを入れる。　例）Hanako YAMADA
* 所属は、referenceの後に右寄せで載せる。テンプレート参照。
* 要旨は、第二言語による著者名の記載の下１行あけて、Times New Roman、10pt、150語以内で書く。
* 1行あけて、キーワード（５語まで）をMS明朝・10ptsで左寄せで入れる。本文と同じ言語のキーワードのみを記載。

**３．見出し・本文**

* Subheading: Arial 10pts
* *Subheading*: Arial 10pts 斜体
* 本文フォント：Times new roman 10pts。subtitleと本文の間は1行あけずに書く。
* 注： 本文の直後にまとめて入れる。フォントは10pts

本文中は「上付き」を使用し、右肩に(数字)で示す。例(5)

本文中の文献表示： 特に注意が必要な箇所は黄色で示してある

* 著者名・刊行年を本文で表示する場合

Monaghan, Mattock, and Walker (2012) Webb and Kagimoto (2011)

* 著者名・刊行年を本文カッコ内で表示する場合。異なる論文は**，**でなく**；**で区切る。

(Ellis, 2011; 2012) (Dressler & Kamil, 2006) (Webb & Kagimoto, 2011), (Monaghan, Mattock, & Walker, 2012; Webb & Kagimoto, 2011))など

**４．図表 (Figures)**

本文と図表のあいだは１行あける。

表のタイトルは表の上、図のタイトルは図の下に、行をあけずに斜体、左寄せで表記。

図表の注（p値など）は、図表の下に、行をあけずに表記。

図表内には、9pt未満の文字は使用しない。

Table 1

*Title*　（ 表の上、左寄せ、Times New Roman、9pt）　　　　\*表は基本的に縦罫線は白、横罫線は黒

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| Times New Roman 9pt以上  9pt以上 | | |
| ｘｘ | ｘｘｘｘｘ | ｘｘｘ |
| ｙｙ | ｙｙｙｙｙ | ｙｙ |
| ｚｚ | ｚｚｚｚｚ | ｚｚ |

*Notes*.（表の下、左寄せ、MS明朝・Times New Roman、9pt）

*Notes*.（図の下、左寄せTimes New Roman、9pt）

Figure 1

*Title* ( 図の下、左寄せ、Times New Roman、9pt）

**５．参考文献**

* 論文中に引用したもののみを挙げること。
* 日本語文献（50音順）の次に欧文文献（アルファベット順）で記載。
* フォントはTimes new roman10pt

＜日本語文献表記＞

* 著書の場合：著者名（2018）『著書名』出版社名

　　＊カッコは全て全角

* 学術誌掲載論文の場合：著者名（2018）「論文名」『学術誌名』巻数（号数）, ××-◯◯.

　　＊巻数のみ斜体とし、号数の後に半角コンマ、ページ数の後に半角ピリオド、ppなし）

* 著書掲載論文の場合：論文執筆者名（1998）「論文名」著者名『著書名』（pp.××-◯◯）出版社名

　　＊著書名の後のカッコ中に「pp.」を用いてページ数記載、最後にピリオドなし

　　　共著者の場合は、ナカグロ「・」で併記

＜欧文文献表記＞

APA (The American Psychological Association ) のPublication Manual 第6版に準拠することとする。

* 著書の場合：

Nation, P. (2013). *Learning vocabulary in another language (2nd ed.)*. Cambridge, England: Cambridge University Press.

＊著者名（姓の後にコンマ、名イニシャル表記の後にピリオド）、年号（半角カッコの後にピリオド）、著書名（イタリック体表記の後にピリオド）、出版地（後ろにダブルコロン）出版社名（最後にピリオド）

* ジャーナル掲載論文の場合：

Perfetti, C. (2007). Reading Ability: Lexical Quality to Comprehension. *Scientific Studies of Reading*, 11, 357-383.

* 著書掲載論文の場合：

Dressler, C., & Kamil, M.L. (2006). First-and second-language literacy. In D. August, & T. S

＊年号の後、論文名（後ろにピリオド）、ジャーナル名（*イタリック体表記）＋イタリック体コンマ＋イタリック体巻数*＋コンマ、ページ数（最後にピリオド，ppなし）

hanahan, (Eds.), *Developing literacy in second language learners: Report of the national literacy panel on language-minority children and youth* (pp.197-238). Mahwah, NJ: Erlbaum.

＊ページ数は著書名の後に挿入し（pp.◯◯–◯◯）．とする。その後に出版地、出版社名を表記。

* オンラインの論文でDOIがある場合：

Gor, K. (2018). Phonological priming and the role of phonology in nonnative word recognition. *Bilingualism: Language and Cognition*, 21, 437-442. doi.org/10.1017/S1366728918000056

＊ページ数（後ろにピリオド）の後にDOIを記載。

* オンラインの論文でDOIがない場合：

Sillick, T. J., & Schutte, N. S. (2006). Emotional intelligence and self-esteem mediate between perceived early parental love and adult happiness. *E-Journal of Applied Psychology, 2*, 38-48. Retrieved from http://ojs.lib.swin.edu.au/index.php/ejap

＊ページ数（後ろにピリオド）の後に、Retrieved from http://www/xxxxx の形でURLを記載する。和文文献の場合は、 “Retrieved from” の代わりに、URLの後ろに「より取得」と記すこと。

**６．その他**

* 執筆者が特定されるような情報（謝辞、助成金情報等）は投稿時には記載しないこと。